

令和4年度 予算施策評価表

様式1

施策名	担い手の育成				予算施策コード	ns03	
担当部局名	農林水産部	農政企画局	農政課農地・担い手対策室	評価責任者	室長 相原 嘉俊	連絡先	4028

1 施策の内容

施策の目標	<p>本県の農林水産業は、担い手不足に加え、これまで同産業を担ってきた世代の高齢化等により従事者数は減少傾向にある。しかし、農林水産業は食料の安定供給はもとより資源の有効活用や環境の保全等のためにも基幹となる重要な産業であり、県がリーダーシップを取り、これらを担う意欲ある質の高い担い手を確保・育成することは、最優先で取り組むべき課題である。</p>
-------	---

これまでの取り組み	<p>県では、令和3年3月に「えひめ農林水産業振興プラン2021」を策定し、担い手の確保・育成を重要課題として位置付けており、これまで各地域で市町やJA等が一体となった新規就農者の確保・育成対策の支援体制の整備を推進しながら地域の担い手として位置づけられた認定農業者等を確保し、農地の利用集積や経営改善の支援等の各種施策を展開してきた。</p> <p>また、ビジネス化に向けた自主的な活動を支援するとともに、農業者のビジネススキルの向上、販路開拓等6次産業化への取組み等を推進し、農業関連ビジネスの創業・発展を支援してきた。</p> <p>畜産業の健全な担い手を育成するためには、生産性の一層の向上を図る必要があるため、研究会の開催や経営分析及び経営改善指導など支援体制の整備を図った。</p> <p>林業就業者の確保・育成を図るため、新規就業希望者、林業従事者を対象に各種研修、指導等を実施するとともに、林業就業者を雇用する林業事業体に対し、雇用の明確化、労働力確保の支援及び労働安全衛生による就労環境条件の改善に努めるなどの支援を行った。</p> <p>漁業の担い手育成については、後継者グループの組織強化、普及指導員による青年漁業者組織への技術指導、加工販売など企業的な活動への支援指導、離島漁業再生のための集落活動や漁業女性部の交流会の開催等、漁村女性の意欲的な活動への支援に取り組んでいる他、29年度から新規就業者に対して漁船等の免許の取得や漁業経費への補助にも支援している。</p>
-----------	---

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	農林水産業従事者数				B	認定農業者			
選択理由	農林水産業の従事者を把握することができる。				選択理由	地域農業の担い手として位置付けられている。			
算定方法	農林業センサス、動態調査、林業政策課、漁政課調べ				算定方法	県調べ			
成果と指標の関係	強	指標の種類 (ストック/フロー)	ストック	指標の種類 (プラスマイナス)	成果と指標の関係	強	指標の種類 (ストック/フロー)	ストック	指標の種類 (プラスマイナス)

指標・事業費・人件費の推移												
区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費 (決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	人		%	人		%	千円					
2年度	43593	35108	-	5140	4442	-	2,217,648	759,990	821,716	635,942	2,065,719	335,608
3年度	43593	33877	-	5140	4438	-	1,906,103	539,848	951,434	414,821	1,767,453	286,770
4年度	43593		-	5140		-	2,447,038	891,756	929,452	625,830	2,296,412	259,754

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	農業従事者が高齢化等により減少している中、意欲ある担い手を一人でも多く確保・育成していくためには、引き続き県がリーダーシップを取り施策を充実する必要がある。 林業就業は材価の長期低迷等により減少傾向にあるが、森林の整備・保全に欠くことのできない林業就業者の確保・育成は、県にとって喫緊の課題である。 漁業の担い手育成は、本県水産業の維持発展に重要であることから、県が関与する必要がある。									
高い												
成果指標A		説明	基幹的農業従事者数は、高齢化等により減少傾向であるものの、新規就農者の確保や就農希望者への研修、担い手への農地集積等により、担い手の確保・育成が図られている。 林業においては、労働力確保促進基本計画により、85人/年の新規就業者の確保・育成を目標とし、各種事業に取り組んでいるものの、新規就業者の確保は減少傾向で推移している。 漁業においては、各種事業の実施により、中心的役割を担う青年漁業者が育成され、その者を中心としたグループ活動等により資質の高い漁業後継者が育成されている。									
成果動向	横這い											
成果向上余地	成果向上が可能											
成果指標B		説明	えひめ農林水産業振興プラン2021では、多様な担い手の経営安定・発展を推進することとしており、関係機関と一体となって認定農業者を確保している。									
成果動向	横這い											
成果向上余地	成果向上が可能											
参考：構成事務事業の評価の平均値		成果動向	2.17	順調・向上			成果向上余地	1.83	成果向上が可能			

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

							予算施策名				ns03	担い手の育成																		
1 農業大学校教育施設整備事業費		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余地在小 さい														
指標種類1	指標名称1	単位	計画	3	3	3		事業費計	3,503	3,503	3,503	3,503	評価																	
活動	0 70-	教育研修施設・資材等の整備	ha	実績	4	3			5	国費	1,751	1,751					1,751	1,751	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3										
				達成率	-	-			-	その他																				
				指標種類2	指標名称2	単位			計画	200	200	200					県費	1,752					1,752	1,752	1,752					
活動	0 70-	教育研修施設・資材等の利用人数	経営体	実績	169	185			152	事業費計	3,440	3,143					2,594	見直し 方向性					方向1 このまま継続 方向2 方向3							
				達成率	-	-			-	国費	1,751	1,397					1,631													
				指標種類3	指標名称3	単位			計画								その他													
実施 期間	H18	終期	事業の概要						人役	0.3	0.3	0.3					見直し 方向性									方向1 このまま継続 方向2 方向3				
			学生等が実習作業等で使用する研修教育施設・機材等の整備を行う。							人件費	2,030	1,815																	1,792	
			達成率	-	-	-																								
2 担い手育成基盤整備事業費		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度		R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地													1成果向上余地在小 さい	
指標種類1	指標名称1	単位	計画	315	337	370		事業費計	994,955	786,781	1,092,771	1,313,845	評価																	
成果	+ ストック	担い手農地集積面積	ha	実績	293	337			369	国費	529,767	410,206							594,904	727,069	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3								
				達成率	93.02%	100.00%			99.73%	その他	67,152	130,614							109,620	167,204										
				指標種類2	指標名称2	単位			計画	207	229	232						県費	398,036	245,961					388,247				419,572	
成果	+ ストック	担い手(認定農業者)数	経営体	実績	209	229			247	事業費計	983,788	781,220						1,079,418	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3										
				達成率	100.97%	100.00%			106.47%	国費	524,267	412,943						591,317												
				指標種類3	指標名称3	単位			計画								その他	64,799							125,007	104,040				
実施 期間	S61	終期	事業の概要						人役	5.6	5.9	4.4					見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3												
			担い手育成基盤整備事業は、農用地の区画形質の改善、農業用排水路・農道・畑地かんがい施設等の整備を実施し、農業生産の向上及び耕地の汎用化、高度利用を図るとともに、担い手への農用地利用集積を促進し、将来の地域農業を担う経営体育成に資する。							人件費	37,890	35,695													26,273					
			達成率	-	-	-																								
3 農地再編復旧整備事業費		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度		R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地									1成果向上余地在小 さい					
指標種類1	指標名称1	単位	計画	7	23	23		事業費計	23,950	117,116	316,161	389,550	評価																	
成果	+ ストック	担い手の農地集積面積	ha	実績	7	23			23	国費	13,125	66,490											180,343	223,725	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3				
				達成率	100.00%	100.00%			100.00%	その他	2,625	12,565											31,562	47,525						
				指標種類2	指標名称2	単位			計画	1	3	4									県費	8,200	38,061	104,256					118,300	
活動	+ ストック	事業に着手した地区数	地区	実績	1	3			4	事業費計	23,950	116,774									314,809	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3							
				達成率	100.00%	100.00%			100.00%	国費	13,125	66,490									180,343									
				指標種類3	指標名称3	単位			計画								その他	2,625	12,312	30,649										
実施 期間	R元	R8	事業の概要						人役	2.6	3	1.1					見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3												
			被災した柑橘園地において、周辺園地を含めた区画整理を行う再編復旧により園地の緩傾斜化や農道・水路の整備を総合的に行い、災害に強く生産性の高い園地として整備する。							人件費	17,592	18,150									6,569									
			達成率	-	-	-																								

4 担い手総合支援事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
指標種類1	指標名称1			単位	計画	5140	5140	5140	/	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
成果	+	70-	認定農業者数	人	実績	4442	4438	国 集計中			事業費計	0	136,896	111,030					101,503	地域人口の減少や新型コロナウイルス感染症の影響等による研修生の募集活動が不十分なこと等により、新規就農者数の減少がみられるものの、研修を 着実に実施しており、研修生数は一定程度確保できている。					
					達成率	86.42%	86.34%	-			国費														
					指標種類2	指標名称2					単位	計画	180	180					180		その他		136,896	111,030	101,503
成果	+	70-	新規就農者数（40歳未満、 雇用就農含む）	人	実績	137	113	108			事業費計	0	113,446	86,234							見直し 方向性	方向1	このまま継続	方向2	方向3
					達成率	76.11%	62.78%	60.00%			国費														
					指標種類3	指標名称3			単位	計画				その他		113,446	86,234								
実施 期間	R3	R5	事業の概要						人役	人件費	6,050	5,971	方向3												
			実績																						
			達成率	-	-	-																			
新規就農候補者の募集から研修、就農、経営発展、経営継承まで一貫した支援により担い手の確保を強力に推し進める。																									

5 農業経営総合支援事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり											
指標種類1	指標名称1			単位	計画	10	10	10	/	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり											
成果	+	70-	集落営農の法人化数	件	実績	1	5	3			事業費計	15,600	18,055	24,215					24,216	見直し 方向性	方向1	このまま継続	方向2	方向3					
					達成率	10.00%	50.00%	30.00%			国費	15,115	17,570	23,730					23,730										
					指標種類2	指標名称2					単位	計画	80	90					90						その他				
活動	+	70-	農業経営の専門家派遣回数	回	実績	83	100	95			事業費計	14,973	17,204	16,036											見直し 方向性	方向1	このまま継続	方向2	方向3
					達成率	103.75%	111.11%	105.56%			国費	14,585	16,993	15,825															
					指標種類3	指標名称3			単位	計画				その他															
実施 期間	H30		事業の概要						人役	人件費	4,060	3,630	3,583																
			実績																										
			達成率	-	-	-																							
公益財団法人えひめ農林漁業振興機構に設置した「えひめ農業経営サポートセンター」の体制整備や取組みを支援し、経営意欲のある農業者等の創意工夫を活かした農業経営や円滑な経営継承等の展開を図る。																													

6 青年農林漁業者ステップアップ活動支援事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり											
指標種類1	指標名称1			単位	計画	34	48	48	/	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり											
成果	+	70-	組織プロジェクトメニュー の取り組み数	課題	実績	35	39	44			事業費計	7,885	7,885	7,885					7,885	見直し 方向性	方向1	このまま継続	方向2	方向3					
					達成率	102.94%	81.25%	91.67%			国費																		
					指標種類2	指標名称2					単位	計画	70	90					90						その他	7,885	7,885	7,885	7,885
活動	+	70-	就業3年後の定着率	%	実績	96.3	90.8	97.6			事業費計	5,851	2,451	4,487											見直し 方向性	方向1	このまま継続	方向2	方向3
					達成率	137.57%	100.89%	108.44%			国費																		
					指標種類3	指標名称3			単位	計画				その他	5,851	2,451	4,487												
実施 期間	H28		事業の概要						人役	人件費	4,060	3,630	3,583																
			実績																										
			達成率	-	-	-																							
意欲ある青年農林漁業者が、自らの経営や産地の抱えている課題を抽出し、その解決を図る活動等に支援を行うことと、農林漁業者自らの技術力向上につながるだけでなく、当該取り組みが地域へ波及し、地域の一次産業の発展に寄与することを目指す。																													

7 新規就農総合支援事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり		
指標種類1	指標名称1			計画	180	180	180			事業費計	573,734	503,758	580,115	773,789	評価					
成果	+	70-	新規就農者数(40歳未満、 雇用就農含む)	人	実績	137	113	108			国費					見直し 方向性				
					達成率	76.11%	62.78%	60.00%			その他	573,734	503,758	554,806			733,789	方向1	このまま継続	
指標種類2	指標名称2			計画	50	50	50			事業費計	557,423	472,114	542,288	見直し 方向性						
活動	+	70-	研修計画の申請者数	件	実績	39	40	40			国費							方向2		
					達成率	78.00%	80.00%	80.00%			その他	557,423	472,114				521,079	方向3		
指標種類3	指標名称3			計画						県費			25,309		40,000					
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	0.5	0.5	0.5							
	H24		青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修期間(2年以内)及び経営が不安定な就農直後(5年以内)に農業次世代人材資金等を交付し、新規就農者の所得確保を図ることで、営農定着を支援する。							人件費	3,383	3,025	2,986							

8 農業支援外国人材受入促進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	2成果低迷している	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり		
指標種類1	指標名称1			計画	1	1	1			事業費計	4,891	2,574	4,374	0	評価					
成果	0	ストック	協議会の設置	協議会	実績	1	1	1			国費	2,317		1,800		見直し 方向性				
					達成率	-	-	-			その他						令和4年度中の締結を目指していたスリランカ政府との協定締結については、令和5年度の締結を目指す。また、外国人材の受入については、JAの受入に向けて協議を進めているところ。	方向1	統合	
指標種類2	指標名称2			計画	5	5	5			事業費計	0	201	778	見直し 方向性						
成果	+	ストック	受入JA数	JA	実績	0	0	0			国費	0					600	方向2		
					達成率	0.00%	0.00%	0.00%			その他							方向3		
指標種類3	指標名称3			計画						県費	0	201	178							
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	0.3	0.3	0.3							
	R元	R4	農業における労働力人材の補完を図るため、外国人技能実習生の受入体制の整備や、みかん栽培等を通じて本県と交流の深いスリランカからの人材受入モデルを構築する。							人件費	2,030	1,815	1,792		R5から青年農業者等確保育成事業費に統合					

9 農福連携推進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり		
指標種類1	指標名称1			計画			25			事業費計	0	0	2,044	1,545	評価					
成果	+	70-	農福連携研修数	回	実績			32			国費			2,044		1,545	見直し 方向性			
					達成率	-	-	128.00%			その他					中予地区を中心に農福連携の取り組みは広がりを見せている。ただ、東予南予については、A型B型の事業所数が少なく課題。		方向1	このまま継続	
指標種類2	指標名称2			計画			6			事業費計	0	0	442	見直し 方向性						
活動	+	70-	農福連携JA数		実績			4			国費					442		方向2		
					達成率	-	-	66.67%			その他							方向3		
指標種類3	指標名称3			計画						県費			1.8							
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役			1.8							
	R4	R6	受入れ農家の拡大のため、障がい者雇用の意識啓発やJAを中心とした組織的な受入体制の整備、農作業体験マッチングを通じた農福連携の取組みを普及していく。							人件費			10,748							

10 南予儲かる農業人材育成事業費（南予）				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり											
指標種類1	指標名称1			単位	計画		180	/		予算	事業費計	0	0	3,200	3,000	評価	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり										
活動 + 70-	新規就農者等の重点指導対象者への指導回数	回	実績		483	達成率	-				-	268.33%	国費									このまま継続							
			達成率	-	-		268.33%				その他																		
			指標種類2	指標名称2			単位				計画		18	事業費計	0					0	2,757					3,000			
成果 + ストック	年収1千万円モデルの作成	種類	実績		18	達成率	-				-	100.00%	国費								見直し 方向性					方向1	このまま継続		
			達成率	-	-		100.00%				その他																		
指標種類3	指標名称3			単位	計画					事業費計	0	0	2,757		方向2		方向3												
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役				0.3	見直し 方向性	方向1	このまま継続												
	R4	R6	若手農業者が南予で安心して農業を営めるように、支援チームによる相談活動、儲かる農業の提案(経営指標、新技術新品種の実証)、交流農業セミナー等の実施により、年収1千万円以上の農業者に育成することで定着につなげ、地域の持続的な発展を図る。								人件費			1,792						方向2		方向3							

11 農福連携デジタル化支援事業費（東予）				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり											
指標種類1	指標名称1			単位	計画		500	/		予算	事業費計	0	0	1,604	1,208	評価	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり										
成果 + 70-	参加通所者のべ人数	人	実績		3927	達成率	-				-	785.40%	国費								このまま継続								
			達成率	-	-		785.40%				その他																		
			指標種類2	指標名称2			単位				計画		3	事業費計	0					0					922	1,208			
成果 + 70-	参加農業法人数	法人	実績		4	達成率	-				-	133.33%	国費												見直し 方向性	方向1	このまま継続		
			達成率	-	-		133.33%				その他																		
指標種類3	指標名称3			単位	計画					事業費計	0	0	922		方向2		方向3												
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役				0.8	見直し 方向性	方向1	このまま継続												
	R4	R6	農福連携マッチングのデジタル化により、農業に従事できる環境を整備し、農家の労働補完のため、多様な担い手の増加につなげる。								人件費			4,777						方向2		方向3							

12 一次産業女子就業促進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり											
指標種類1	指標名称1			単位	計画		6	/		予算	事業費計	0	0	7,808	0	評価	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり										
成果 + ストック	女性新規参入者	人	実績		3	達成率	-				-	50.00%	国費							5,808	このまま継続								
			達成率	-	-		50.00%				その他																		
			指標種類2	指標名称2			単位				計画		140	事業費計	0					0					5,427	2,000			
成果 + 70-	さくらひめメンバー	人	実績		133	達成率	-				-	95.00%	国費							3,541					見直し 方向性	方向1	見直し（拡大・縮小・執行方法の改善等）		
			達成率	-	-		95.00%				その他																		
指標種類3	指標名称3			単位	計画					事業費計	0	0	5,427		方向2		方向3												
活動 + 70-	人	実績				達成率	-			-	-	人役			1	見直し 方向性	方向1	見直し（拡大・縮小・執行方法の改善等）											
		達成率	-	-	-		人件費					5,971	方向2		方向3														
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役				1	見直し 方向性	方向1	見直し（拡大・縮小・執行方法の改善等）												
	R4	R6	女性を地域の基幹産業である農林水産業の担い手として確保するため、「一次産業女子ネットワーク・さくらひめ」と協力し、農業の魅力発信を行い、ネットワークの強化、一次産業を選択する若手女性等の増加につなげる。								人件費			5,971						方向2		方向3							

16 森林整備担い手確保育成対策事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	85	85	63		コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	事業体の雇用改善や労働安全に対する意識は高まっており、労働災害での死傷者は、ほぼ発生していない。また、零細な事業体が多く、労働条件の厳しさなどから、林業担い手の確保に苦慮しているなか、近年は新規就業者が増加傾向にある。森林資源が成熟してきている中、さらなる労働力を確保していくため、引き続き支援していく必要がある。	方向1	このまま継続						
成果	+	70-	新規就業者数	人	実績	54	67	61			事業費計	25,754	25,670	25,671					25,671	国費	25,754	25,670	25,671	25,671
					達成率	63.53%	78.82%	96.83%				その他	25,532	25,520					25,520					
					計画	0	0	0																
指標種類2	指標名称2			単位	計画	0	0	0			事業費計	25,532	25,520	25,520					国費	25,532	25,520	25,520	方向2	
成果	0	70-	林業労働災害死亡者数	人	実績	0	1	0																
					達成率	-	-	-																
指標種類3	指標名称3			単位	計画	530	530	530		事業費計	25,532	25,520	25,520	国費	25,532	25,520	25,520	方向3						
活動	+	70-	作業員補助対象者数（林退共掛金、防護服、資格取得等）	人	実績	994	960	1017												人役	0.5	0.5	0.5	
					達成率	187.55%	181.13%	191.89%																
実施期間	始期	終期	事業の概要							人件費	3,383	3,025	2,986	見直し方向性										
	H5		活力ある愛媛林業を確立するため、林業事業主に対し、林業従事者の労働安全衛生の充実、技術・技能の向上、福利厚生等の充実を支援する等により、資質の高い森林整備の担い手を確保育成する。																					

17 フォレスト・マイスター養成支援事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
指標種類1	指標名称1			単位	計画	60	60	60		コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	高度な林業技術者を育成していくことにより、林業事業体の経営の改善が図られ、森林整備の促進、木材生産の拡大等に寄与している。しかしながら、零細な事業体が多いことから、引き続き経営基盤の強化等に支援していく必要がある。	方向1	このまま継続							
成果	+	70-	林業事業体改善計画認定事業体数	人	実績	68	66	67			事業費計	21,561	21,311	28,416					26,950	国費	2,232	2,282	9,387	9,237	
					達成率	113.33%	110.00%	111.67%				その他	18,839	18,639					18,639						17,323
					計画	30	30	30																	
指標種類2	指標名称2			単位	計画	30	30	30			事業費計	20,000	19,905	20,662					国費	2,232	2,035	2,206	方向2		
活動	+	70-	林業技術研修受講者数	人	実績	22	29	31																	その他
					達成率	73.33%	96.67%	103.33%																	
指標種類3	指標名称3			単位	計画	100	100	100		事業費計	20,000	19,905	20,662	国費	2,232	2,035	2,206	方向3							
活動	+	70-	支援センターによる指導・相談件数	件	実績	190	185	158												人役	3.1	3.1	3.1		
					達成率	190.00%	185.00%	158.00%																	
実施期間	始期	終期	事業の概要							人件費	20,975	18,755	18,511	見直し方向性											
	H20	R6	林業技術者等の養成研修を行うとともに、林業労働力確保支援センターを中心として、林業事業体に対し新規就業者の確保支援、女性の参入促進、就業条件の改善指導、事業体経営基盤強化・改善指導を行い、林業担い手の確保・育成を総合的に推進する。																						

18 林業人材育成拡大事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	20	40	60		コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	新型コロナウイルス感染症対策のため、出入国の制限により、技能実習生の受入は出来なかった。また、林業女子会によるInstagramを活用した林業等の魅力発信や、女性でも手軽に活用できる林業機器等の体験会を開催するなどし、会員増に向けた取り組みを行ったが、コロナウイルスの影響により、十分な活動が出来なかった。	方向1	見直し（拡大・縮小・執行方法の改善等）						
成果	+	70-	林業女子登録数	人	実績	9	22	25			事業費計	6,554	6,422	4,020					0	国費	454	2,103	1,975	
					達成率	45.00%	55.00%	41.67%				その他	6,100	4,319					2,045					
					計画	5	5	5																
指標種類2	指標名称2			単位	計画	5	5	5			事業費計	510	293	3,315					国費	172	138	1,650	方向2	効率性改善
活動	+	70-	林業の外国人技能実習生受入人数	人	実績	0	0	5																
					達成率	0.00%	0.00%	100.00%																
指標種類3	指標名称3			単位	計画	10	10			事業費計	510	293	3,315	国費	172	138	1,650	方向3						
活動	+	70-	木材産業の外国人技能実習生受入人数	人	実績	0	0													人役	0.5	0.6	0.6	
					達成率	0.00%	0.00%	-																
実施期間	始期	終期	事業の概要							人件費	3,383	3,630	3,583	見直し方向性										
	R1	R6	外国人実習生の受入れによる労働力確保の要望が強まっているが、「林業・製材業」は在留期間が1年しかないことから、2年以上の在留が可能になるよう、実績を積み上げ、国の制度改革を目指す。また、女性の参画を推進することにより林業の成長産業化や中山間地域の活性化を図るため、女性の交流の場を創設するとともに、相互の情報交換																					

19 林業ICT活用人材育成事業費(中予)				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R?)	コスト(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果動向	4成果順調である	向上余地	2一定の成果向上余地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画			1	/	予算	事業費計	0	0	1,129	1,129	評価	学校と連携し、効果的な実習内容を企画し、参加者の確保に取り組んだ結果、目標を達成することができた。令和5年度も学校と綿密な打ち合わせ実施し、時期や内容等の工夫により効率的な研修を実施し、林業ICT技術者の育成確保に努める。							
成果 + 70-	学生生徒等新規参加者数	人	実績			2	国費							その他							見直し方向性	方向1	このまま継続	
			達成率			200.00%						方向2												
			計画									方向3												
指標種類2	指標名称2			単位	計画			決算			事業費計	0	0	579						国費				
			実績				その他														県費		1,129	1,129
			達成率			-																		
			計画																					
指標種類3	指標名称3			単位	計画					人役		人件費				0.4	国費							
			実績				その他											県費			579			
			達成率			-																		
			計画																					
実施期間	始期	終期	事業の概要								R4		R6	林業ICTや森林の管理に興味を持ってもらうため、学生生徒等を対象とし、林業バスツアー、林業就業説明会や林業後継者インターンシップ等を実施し、林業ICT技術者の育成確保を図る。										

20 林材業人材育成事業費(南予)				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R?)	コスト(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果動向	4成果順調である	向上余地	2一定の成果向上余地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画			1	/	予算	事業費計	0	0	1,003	1,000	評価	高校との早期打合せや効果的な研修を企画するとともに、市町と連携し農業者等の参加者確保に取り組んだ結果、目標をほぼ達成することができた。令和5年度も高校との丁寧な打合せを行う等、林材業人材の確保に繋がるよう取り組みたい。							
成果 + 70-	高校卒業生の林材業へ進路選択	人	実績			2	国費							その他							見直し方向性	方向1	このまま継続	
			達成率			-						200.00%								方向2				
			計画																					
指標種類2	指標名称2			単位	計画			20			決算	事業費計	0	0	949						国費			
成果 + 70-	農業等と兼業者等の林業人材登録	人	実績			19	その他													県費			1,003	1,000
			達成率			-							95.00%											
			計画																					
指標種類3	指標名称3			単位	計画					人役			人件費				0.4	国費						
			実績				その他										県費			949				
			達成率			-																		
			計画																					
実施期間	始期	終期	事業の概要								R4	R6		高校生を対象に林材業の魅力を見直す体験研修や農業者等を対象に技術研修を実施し、人材の育成を図るとともに、安定した木材の生産・加工体制の構築を目指す。										

21 離島漁業再生支援交付金事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R?)	コスト(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	2一定の成果向上余地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	9	7	7	/	予算	事業費計	35,292	30,161	30,161	30,161	評価	コロナ禍を経て、再開されはじめたイベント等に参加するなど、各集落の相違工夫により、離島漁業の維持・再生に向けた取組が実施された。							
活動 + 70-	集落協定締結集落数	集落	実績	8	7	7	国費	22,348			19,153	19,153	19,153	その他							見直し方向性	方向1	このまま継続	
			達成率	88.89%	100.00%	100.00%									方向2									
			計画																					
指標種類2	指標名称2			単位	計画	202	186	186			決算	事業費計	28,685	27,072	27,166						国費			
成果 + 70-	協定締結集落の漁業世帯数	世帯	実績	204	185		その他	18,333					17,188	17,235						県費			11,008	11,008
			達成率	100.99%	99.46%	0.00%																		
			計画																					
指標種類3	指標名称3			単位	計画					人役			人件費		0.8	0.8	0.8	国費						
			実績				その他										県費			9,884		9,931		
			達成率			-																		
			計画																					
実施期間	始期	終期	事業の概要								H17	R6		集落協定に基づき、漁場の生産力の向上や漁場の再生に関する実践的な取組を行う離島漁業集落に対し、その取組を支えるため、離島漁業再生支援交付金を交付し、各島の特性の最大限の活用を図りつつ、離島漁業の維持・再生を図る。										

22 漁村女性地域活性化支援事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	4	4	4		コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
活動	0	70-	補助事業実施グループ	グループ	実績	2	4	4			事業費計	2,158	2,158	2,158					2,158	R2~3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントや経済活動が中止、延期、縮小され、経済活動は低迷。メンバーの高齢化が進む中、活動のモチベーションを維持する必要があり、R4年度には、活動を応援・サポートする「渚女子」の名称で体制づくりを行い、様々な賛同者の参加促進や商品開発に向け、今後の活動が活発化するよう推進中。			
					達成率	-	-	-			国費	878	878	878					878				
					その他																		
成果	0	70-	加工販売活動を実施している漁村女性グループ	グループ	計画	18	18	18			事業費計	1,518	1,829	1,959									
					実績	17	12	15			国費	722	878	878									
					達成率	-	-	-		その他													
指標種類3	0	70-	起業活動に取り組む漁村女性グループ	グループ	計画	14	14	14		県費	1,280	1,280	1,280	1,280	見直し 方向性	方向1 このまま継続	方向2	方向3					
					実績	14	10	14		人役	0.6	0.6	0.6										
					達成率	-	-	-		人件費	4,060	3,630	3,583										
実施期間	始期	終期	事業の概要																				
	H21	R5	漁協女性部をはじめとする漁村女性グループ等が担う地域活動等について総合的発展的な支援・指導を行うことにより、魅力ある組織づくり・漁家経営の安定化や漁村地域の活性化を目指す。																				

23 漁業担い手対策推進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	2成果低迷している	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	100	100	100		コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	2成果低迷している	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
成果	+	70-	新規漁業就業者数	人	実績	31	27	37			事業費計	3,937	3,916	3,916					3,242	R2~3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントや経済活動が中止、延期、縮小され、経済活動は低迷。メンバーの高齢化が進む中、活動のモチベーションを維持する必要があり、R4年度には、活動を応援・サポートする「渚女子」の名称で体制づくりを行い、様々な賛同者の参加促進や商品開発に向け、今後の活動が活発化するよう推進中。			
					達成率	31.00%	27.00%	37.00%			国費	21											
					その他																		
指標種類2	+	70-	もうかる漁業への支援の取り組み数	課題	計画	5	5	5			事業費計	904	2,872	2,589									
					実績	2	5	4			国費	21	0										
					達成率	40.00%	100.00%	80.00%		その他													
指標種類3				課題	計画					県費	883	2,872	2,589		見直し 方向性	方向1 このまま継続	方向2	方向3					
					実績					人役	4.1	4.1	4.1										
					達成率	-	-	-		人件費	27,741	24,805	24,482										
実施期間	始期	終期	事業の概要																				
	H18		漁業者の高齢化が進行し、就業者数の減少が著しいことから、担い手確保促進協議会が実施する漁業の担い手確保事業を指導・支援するとともに、意欲と能力のある資質の高い後継者の育成と「儲かる漁業」の実現による新規就業意欲の増進を図る。																				

24 新規漁業就業者育成強化事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余 地が小さい					
指標種類1	指標名称1			単位	計画		100	100		コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余 地が小さい					
成果	+	70-	支援事業対象者の定着率	%	実績		100	100			事業費計	0	16,529	16,042					18,000	R2~3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントや経済活動が中止、延期、縮小され、経済活動は低迷。メンバーの高齢化が進む中、活動のモチベーションを維持する必要があり、R4年度には、活動を応援・サポートする「渚女子」の名称で体制づくりを行い、様々な賛同者の参加促進や商品開発に向け、今後の活動が活発化するよう推進中。			
					達成率	-	100.00%	100.00%			国費												
					その他																		
指標種類2	+	70-	定住定着支援事業の対象者数	人	計画		20	20			事業費計	0	8,222	7,645									
					実績		15				国費												
					達成率	-	75.00%	0.00%		その他		8,222	7,645										
指標種類3				課題	計画					県費					見直し 方向性	方向1 このまま継続	方向2	方向3					
					実績					人役		0.7	0.7										
					達成率	-	-	-		人件費		4,235	4,180										
実施期間	始期	終期	事業の概要																				
	R3		U・I・Jターン等による新規漁業就業者に対し、就業準備に必要な資格の取得や着業時の漁業経費に対して支援を行うことで、定住定着を促進する。																				

25 次代を担う若い農林漁業就業促進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余 地が小 さい		
指標種類1	指標名称1			単位	計画	56	50	45	/	予算	事業費計	2,959	2,665	2,400		1,890	方向1	このまま継続			
成果	-	70-	就農研修資金償還免除対象者数	人	実績	56	50	45			国費					方向2					
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%			その他										
					計画	100	100	100			県費	2,959	2,665	2,400	1,890						
指標種類2	指標名称2			単位	計画	100	100	100			決算	事業費計	2,959	2,664	2,400	方向3					
成果	0	70-	事業利用者の就業率	%	実績	100	100	100				国費	0								
					達成率	-	-	-		その他											
					計画					県費		2,959	2,664	2,400							
指標種類3	指標名称3			単位	計画					人役		0.1	0.1	0.1							
実施 期間	H13	R8	事業の概要							人件費		677	605	598							
			本県の次代の一次産業を担う多様な人材の確保育成を図ることを目的として農業大学校等における研修資金借受者の返還金等について助成する。																		

26 青年農業者等確保育成事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり		
指標種類1	指標名称1			単位	計画	5140	5140	5140	/	予算	事業費計	13,583	13,583	13,583		13,568	方向1	このまま継続			
成果	+	70-	認定農業者数	人	実績	4442	4438	国 集計中			国費	1,228				方向2					
					達成率	86.42%	86.34%	-			その他			1,800							
					計画	350	350	350			県費	12,355	13,583	13,583	11,768						
指標種類2	指標名称2			単位	計画	350	350	350			決算	事業費計	11,711	11,650	12,502	方向3					
活動	+	70-	就農相談件数	件	実績	443	628	538				国費	942								
					達成率	126.57%	179.43%	153.71%		その他											
					計画					県費		10,769	11,650	12,502							
指標種類3	指標名称3			単位	計画					人役		1.2	1.2	1.2							
実施 期間	S49		事業の概要							人件費		8,120	7,260	7,166							
			就農希望者が円滑に就農できるよう就農促進活動を行い、次代を担う人材の確保育成を図る。また、青年農業者の就農段階に応じた研修教育を実施するとともに、農業指導士の活動を促進し、資質の高い青年農業者等の確保育成を促進する。																		

27 農業大学校教育運営推進費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり		
指標種類1	指標名称1			単位	計画	130	130	125	/	予算	事業費計	39,760	41,906	42,382		36,000	方向1	このまま継続			
活動	0	70-	在学生数	人	実績	90	87	79			国費	12,721	14,003	10,963	10,949	方向2					
					達成率	-	-	-			その他	8,346	10,517	14,066	7,888						
					計画	73	73	73			県費	18,693	17,386	17,353	17,163						
指標種類2	指標名称2			単位	計画	73	73	73			決算	事業費計	32,484	36,472	36,413	方向3					
成果	0	70-	卒業後の就農率(就農者及び継続研修者、農業関連産業従事者)	%	実績	85.7	91.5	90.9				国費	11,643	13,046	10,136						
					達成率	-	-	-		その他		8,346	8,540	11,342							
					計画	150	150	150		県費		12,495	14,886	14,935							
指標種類3	指標名称3			単位	計画	150	150	150		人役		10.4	10.4	10.4							
実施 期間	S46		事業の概要							人件費		70,367	62,920	62,099							
			農業大学校は、総合農学科及びアグリビジネス科を設置し、学生に対して農業の実践教育を実施している。また、社会人を対象とした講座制研修やリカレント学習を実施し、教育内容の充実を図り、幅広い新規就農者を確保する。																		

28 農作業安全対策推進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	0	0	0		予算	事業費計	2,039	2,177	1,977	2,177	評価	研修の実施についても計画を上回りつつ、機械士の認定も進んでいる。 農作業死亡事故0を目指して今後も啓発活動を行っていく。							
成果	0	70-	農作業死亡事故の発生件数	件	実績	3	5	5			国費	362	500	300	500									
					達成率	-	-	-			その他													
					計画	2792	2826	2853			事業費計	1,128	770	1,103										
指標種類2	指標名称2			単位	計画	2792	2826	2853			決算	国費	96		127					見直し 方向性	方向1	このまま継続		
成果	+	ストック	農業機械士認定数	人	実績	2786	2813	2845				その他										方向2		
					達成率	99.79%	99.54%	99.72%		県費		1,032	770	976	方向3									
					計画	40	40	40		人役			0.6	0.6	0.6									
指標種類3	指標名称3			単位	計画	40	40	40		人件費														
活動	+	70-	農作業安全対策講習会の開催	回	実績	85	81	70				4,060	3,630	3,583										
					達成率	212.50%	202.50%	175.00%																
					計画	85	81	70																
実施 期間	始期	終期	事業の概要																					
	S56		農業者の安全意識の向上や農業機械の安全な操作等のための取組みを促進する農作業安全対策を充実強化し、農作業事故の低減を図るとともに、農業機械の適正かつ効率的な利用を推進する。																					

29 畜産経営技術指導事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	100	100	100		予算	事業費計	5,918	5,918	5,646	5,646	評価	畜産農家への技術指導により、家畜排せつ物法に係る一般指導はここ数年実施されていない。また、地域の核となる担い手はほぼ認定農業者に認定されており、全体の認定率も目標値である県内の畜産農家数の概ね7割となっている。							
成果	0	70-	家畜排せつ物法に係る一般指導の非実施率	%	実績	100	100	100			国費													
					達成率	-	-	-			その他	1,500	1,500	1,500	1,500									
					計画	70	70	70			県費	4,418	4,418	4,146	4,146									
指標種類2	指標名称2			単位	計画	70	70	70			決算	事業費計	3,732	3,291	3,850					見直し 方向性	方向1	このまま継続		
成果	+	70-	認定農業者の認定率	%	実績	70	70	68				国費										方向2		
					達成率	100.00%	100.00%	97.14%		その他		1,015	859	1,252	方向3									
					計画	330	320	300		県費		2,717	2,432	2,598										
指標種類3	指標名称3			単位	計画	330	320	300		人役														
活動	+	70-	畜産農家巡回件数	戸	実績	336	316	307				0.7	0.7	0.7										
					達成率	101.82%	98.75%	102.33%			人件費	4,737	4,235	4,180										
					計画	330	320	300																
実施 期間	始期	終期	事業の概要																					
	S57		畜産物の生産費低減、生産性向上、経営安定、家畜飼養環境改善及び生産堆肥の円滑な流通等の総合的指導を行い、高度な畜産経営技術を基礎とした生産性の高い地域と調和した畜産経営の健全な発展を助長するための畜産指導体制を整備する。																					

30 水産業改良普及事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	100	100	100		予算	事業費計	1,192	1,195	1,195	1,195	評価								
成果	+	70-	普及活動計画（指導日数）の達成率	%	実績	87	83	95			国費	340	340	340	340									
					達成率	87.00%	83.00%	95.00%			その他													
					計画	2000	2000	2000			県費	852	855	855	855									
指標種類2	指標名称2			単位	計画	2000	2000	2000			決算	事業費計	1,192	603	629					見直し 方向性	方向1	このまま継続		
活動	+	70-	普及活動日数	日	実績	1758	1677	1906				国費	340	340	340						方向2			
					達成率	87.90%	83.85%	95.30%		その他					方向3									
					計画	1	1	1		県費		852	263	289										
指標種類3	指標名称3			単位	計画	1	1	1		人役														
活動	+	70-	研修会の開催日数	回	実績	1	1	1				4	4	4										
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%			人件費	27,064	24,200	23,884										
					計画	1	1	1																
実施 期間	始期	終期	事業の概要																					
	S28		沿岸漁業等の生産性の向上、漁家経営の改善などの課題を地域の特性に応じて解決するため、水産業普及指導活動の円滑な推進及び普及指導員の資質の向上を図るのに要する経費																					

4-2 事務事業管理シート（評価対象外事業）

予算施策名

ns03

担い手の育成

1 農業構造改革支援基金積立金	コスト (単位：千円)					R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	コスト (単位：千円)			
	事業費計	国費	その他	県費	事業費計					国費	その他	県費	
評価対象外の理由	事業費計	1,033	662	1,621	2,024	事業費計	776	588	455	事業費計	776	588	455
その他	国費					国費				国費			
評価対象外その他の理由(記述)	その他	1,033	662	1,621	2,024	その他	776	588	455	その他	776	588	455
基金積立金のため	県費					県費				県費			
						人役	0.2	0.2	0.2	人役	0.2	0.2	0.2
						人件費	1,354	1,210	1,195	人件費	1,354	1,210	1,195

2 農業大学校運営費	コスト (単位：千円)					R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	コスト (単位：千円)			
	事業費計	国費	その他	県費	事業費計					国費	その他	県費	
評価対象外の理由	事業費計	15,605	14,996	14,917	33,480	事業費計	14,936	14,752	14,054	事業費計	14,936	14,752	14,054
その他	国費					国費				国費			
評価対象外その他の理由(記述)	その他	1,675	1,066	1,066	2,491	その他	1,192	1,066	1,066	その他	1,192	1,066	1,066
運営費のため	県費	13,930	13,930	13,851	30,989	県費	13,744	13,686	12,988	県費	13,744	13,686	12,988
						人役	1	1	1	人役	1	1	1
						人件費	6,766	6,050	5,971	人件費	6,766	6,050	5,971

3 農地集積推進事業費	コスト (単位：千円)					R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	コスト (単位：千円)			
	事業費計	国費	その他	県費	事業費計					国費	その他	県費	
評価対象外の理由	事業費計	18,109	38,490	0	53,751	事業費計	13,158	8,411	0	事業費計	13,158	8,411	0
執行額0	国費	8,391		0	20,231	国費	3,778		0	国費	3,778		0
評価対象外その他の理由(記述)	その他	9,718	38,490	0	33,520	その他	9,380	8,411	0	その他	9,380	8,411	0
	県費					県費				県費			
						人役				人役			
						人件費				人件費			

4 新規就農者緊急支援事業費	コスト (単位：千円)						コスト (単位：千円)		
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度		R3年度	R4年度	
評価対象外の理由	事業費計	0	0	38,380	0	事業費計	0	0	23,181
9月補正より後に新たに予算計上	国費			38,380		国費			23,181
評価対象外その他の理由(記述)	その他					その他			
	県費					県費			
						人役			
						人件費			